

# 生徒指導通信

新潟県立三条東高等学校  
生徒指導部  
令和2年4月17日 No.1

## ○新学期が始まりましたが…。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で様々な事が通常のようにスタートできない、令和2年度の始業ですが、通常ではない周囲の環境であるからこそ、その状況に臨機応変に対応しつつ、かつ各自が規則正しく行動をし、学校生活を含めた生活全体を、一人一人が守っていくことが強く求められます。

当たり前のことが当たり前ではない今だからこそ、今一度足元から自分の言動を見直していきましょう。



また、私たちの生活自体いろんな場面で制限され、通常だったらできることも、できなくなってしまう事が少なからずあります。これはアドバイスとして聞いてほしいと思います。できない事ばかりを考えるのではなく、今できることを考える。そして行動することがいろんな事にプラスに働くのではないかと思います。今だからやらなければいけないこと、今だからできること、今しかできないことに目を向けて進めていくようにしていきましょう。

「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる」

～ウィリアム・ジェームス～

## ○交通安全に努めましょう！

新潟県内の交通事故発生状況では例年、4月から5月の連休にかけて急増し、その後は年末にかけて増加する傾向にあり、注意を要する時期に入ってきています。曜日別では月曜日から金曜日にかけて増加し、土日は減少。週末は家路を急ぐ車両が多く、注意力が欠如する傾向にあります。時間帯では16時～18時が他の時間帯と比べ非常に多く、学校帰りや仕事帰りは気が緩んでしまうと考えられています。

昨年度の年代別負傷者では10歳から14歳が84人だったのに対し、15歳から19歳が172人で、移動範囲が拡大する高校生の年代で2倍以上に急増しています。

本校では自転車を利用する通学者が非常に多いことと、本校周辺の通学路も見通しが悪い、道幅が狭い、複雑な道路環境等があり、通学路としてはやや厳しい条件となっていますが、加えて交通ルールやマナーの遵守が守られていない様子もあり、年間を通して近隣の方々や周辺の道路を利用されているの方々から苦情の電話をいただきます。自分と周囲の人たちの命に関わることとして意識を強めてもらいたいと思います。

▼本校で指摘されること!!!

- ・見通しの悪い交差点にもかかわらず一時停止しない。 ・イヤホンをしながら自転車に乗っている。
- ・並進(横に2台以上並んで)している。…等。

※合わせて確認！

万が一交通事故に遭った場合は、すぐに「大丈夫です」と言ってその場を立ち去るのではなく、警察・学校へ連絡するようにしてください。また、事故に至らないまでも直接、その場で注意された場合には無視しない(自分に責任がある場合には謝罪する)ようにしてください。加えて自転車の任意保険加入もお勧めします。



## ★いじめにつながらないために！（新潟県いじめ対策ポータルより）

皆さんも知っているとおり、現在、日本は世界と協力しながら新型コロナウイルス感染症拡大の防止に向けてたくさんのご取り組みをしています。新潟県でもマスクの着用やうがい、アルコール消毒などを多くの皆さんから行ってもらうよう勤めているところです。皆さんも、自分ができることを考え、感染予防のための対策をしっかりと行えるよう取り組んでください。また、周りにいる友達についても注意をして見るようにしてください。家族の誰かが新型コロナウイルスに感染したことで、不安な気持ちを抱えている人を見かけたら、優しく声をかけるなど、一緒に支えてあげてください。反対に、絶対にしてはいけないこともあります。それは新型コロナウイルスに感染した人や、家族の誰かが感染した人を傷つけるような言葉や行動です。



もしも、新型コロナウイルスの感染について悩んでいる人や、不安な気持ちを抱えている人を見かけたら、先生や保護者などの周りの頼りになる大人に必ず相談してください。周りの友達を優しい気持ちで見るとは、全てのいじめの防止につながります。いじめを見逃さない、許さない強い気持ちと一緒に、新型コロナウイルスに負けないように自分でできる予防策をすすんで行いましょう。

相談窓口 新潟県いじめ相談 Mail : [ijime@mailssoudan.org](mailto:ijime@mailssoudan.org) 24時間子供 SOS ダイヤル : 0120-0-78310  
新潟県新型コロナウイルス感染症コールセンター : 025-282-1754

### ○「思いやり」※HPに「なるほど」と思われる内容が掲載されていたので紹介します。

地獄にある食堂のテーブルの上には、沢山の美味しそうなお料理が乗っています。食事の時間になると、地獄に居る人間達が食堂に続々と入って来ます。彼らはいつも愚痴ばかりで不平不満をこぼしています。その性格が滲み出ているのか、顔まで陰鬱な顔。体は餓鬼のように骨と皮だけの痩せ細った手足に、ぽっこりと膨らんだお腹をしています。みんなテーブルを囲んで席に着きました。テーブルの上には長い長いお箸が置いてあります。手で食事をする事を禁じられているので、その長いお箸を使って食事をしなくてはなりません。彼らは必死にそのお箸でご馳走を食べようとするのですが、お箸が長すぎて自分の口に食べ物が入りません。結局、何も食べる事ができず、空腹のまま愚痴をこぼしながら食堂を出て行きました。

一方、天国の食堂はというと、テーブルには地獄の食堂と同様に美味しそうなお料理が並んでいます。天国に居る人達はいつもニコニコ。幸せそうな顔をしています。食事の時間が始まると、彼らはテーブルを挟んで座り、地獄に住む人達と同じ長いお箸を使って食事を始めました。もちろん、天国でも手で食べることは許されていませんが、みんな楽しそうに食事をしています。地獄の食堂と違う唯一の点は、彼らはそのお箸を使って、自分の向かい側に座る人に食べさせてあげているのです。そのため全員が楽しく食事ができて、満足そうに食堂を後にしました。天国でも地獄でも、置いてあるものは何も変わりありません。何一つ変わりが無いのに、自分の事ばかり考えていては幸せにはなれない。相手のことを考えられたならば、自分も幸せになれる。この心のあり方が大切ですよ。



新潟県立三条東高等学校 生徒指導部 係：坂爪  
TEL 0256 (38) 6461



学校ホームページ QR コード  
以前の生徒指導通信も掲載されています